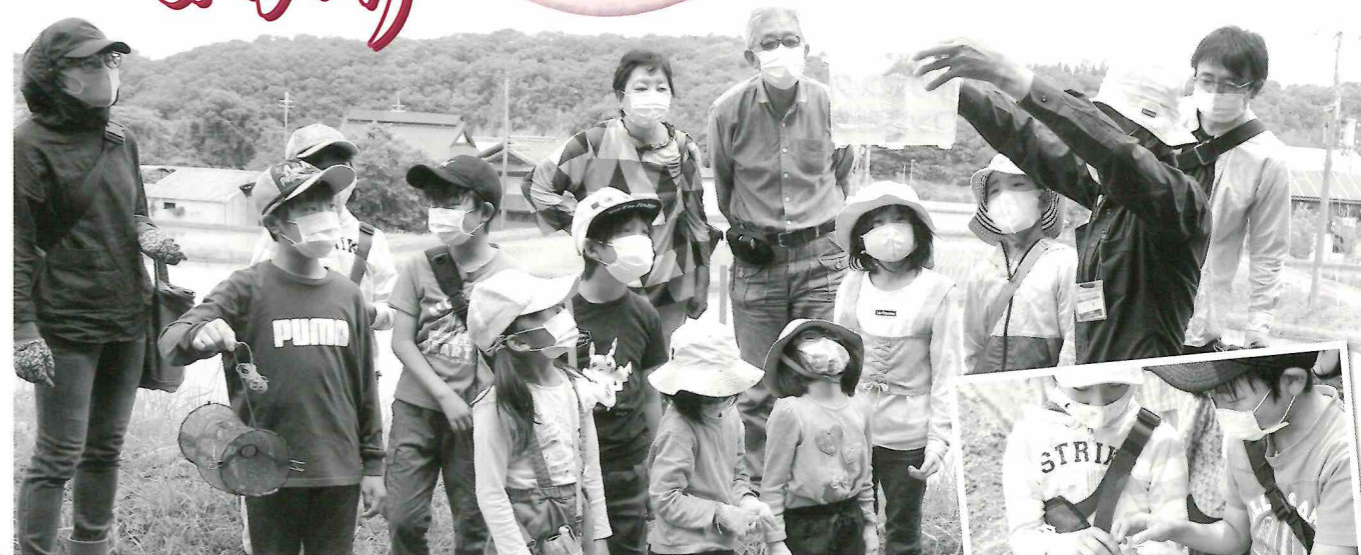


# みき社協

## つながり



6月6日(日)に、細川町にある「増田ふるさと公園」で、NPO法人三木自然愛好研究会(以下:三愛研)主催の公開かんさつ会が催されました。かんさつ会は、公園で見られる四季折々の生き物や植物のこと、また様々な自然環境について学ぶことのできる大切な機会となっています。三愛研は、「増田ふるさと公園」を訪れてもらい、身近な三木の自然をもっと知ってもらうために、本会が実施する「みきボランティア活動応援共感ファンド」に応募されました。

### 社会的課題や地域課題の解決につながる活動を応援

## “共感ファンド”にご協力をお願いします

### 共感ファンド Project A

三愛研は、三木の自然を多くの人に知ってもらうため、共感ファンドを活用し、増田ふるさと公園に行ってみたくなるような魅力あふれる卓上カレンダーや、公園内にある植物が一目でわかるようなネームプレートの製作を予定しています。



(ササユリ)

共感ファンドは、集められた寄付を資金とし、「誰もが安心して暮らすことのできるまち」にしていく仕組みです。

活動に共感し、寄付をいただいた方と活動を実践するボランティア、市民活動団体のつながりを大切にしながら、多くの皆さんと地域の課題を共有することを目的として実施します。

プロジェクト実施団体やプロジェクトの情報、寄付の方法などは本会ホームページ「共感ファンド」で紹介しています。

**共感ファンド** 🔍 検索



### 募集 参加費無料 映像で学ぶ!はじめての「成年後見制度」

■ 内容:高齢者ファミリーサポートセンターの現状、利用方法、活動内容等の説明会と、協力会員になりたい方を対象に協力会員養成講座を開催  
■ 月日:8月20日(金)緑が丘町公民館  
■ 時間:説明会 9:30~10:30  
講座 10:30~11:30  
※講座のみの参加もできます。  
■ 申込:開催日までに電話・FAXいずれかで申込



■ 内容:成年後見制度の内容と後見人の役割について(DVD上映による説明会)  
■ 月日:7月16日(金)三木市役所 5階  
8月14日(土)三木市立教育センター 中研修室  
■ 時間:両日とも 10:00~11:00 ※いずれも同じ内容です  
■ 申込:開催日の前日までに電話・FAX・Eメールいずれかで申込ください。  
※FAX・Eメールの場合は、名前・住所・電話番号をご記入ください。  
☆出張講座 随時受付中!! 気軽にご相談ください。



【申込・問合せ先】三木市高齢者ファミリーサポートセンター  
☎ 83-7300/FAX 86-0860

【申込・問合せ先】三木市成年後見支援センター  
☎ 83-0226/FAX86-0860/e-mail chiiki@miki.or.jp

### たくさんの善意をありがとうございます

#### みき善意銀行寄託 市民の皆様からの善意を必要とする事業に活用したり、助成や補助を行います。(敬称略)

金銭寄託	金額	用途
4/26 匿名	100,000円	地域福祉活動の推進のために
4/28 株式会社 神和商事	100,000円	地域福祉活動の推進のために
5/15 三木市高齢者大学大学院環境美化グループ	800円	地域福祉活動の推進のために

物品寄付	品名	用途
4/19 加藤 喜満	米30kg	生活困窮者支援等必要としている方へ
4/22 匿名	無洗米2kg	生活困窮者支援等必要としている方へ
5/14 株式会社 大林設備工業	空間除菌機1台	福祉施設へ
5/18 加藤 喜満	米30kg	生活困窮者支援等必要としている方へ

#### 三木市社会福祉協議会寄付 市民の皆様からの善意を本会事業支援や運営等に活用いたします。

金銭寄託	金額	用途
4/12 匿名	12,000円	ボランティア基金に
4/20 匿名	30,000円	亡夫の供養として 地域福祉のために デイサービスセンター自由が丘へ
4/20 香下 利忠	400,000円	亡妻の供養として 地域福祉のために
5/11 匿名	500,000円	デイサービスセンター三木南へ
5/18 吉川インターゴルフ株式会社	2,004円	本会運営の支援に

物品寄付	品名	用途
4/20 河津 祐則	電子ピアノ1台	と身長測定器を本会事業の支援に
4/22 谷口 作	電子ピアノ1台	を本会事業の支援に

※上記寄託・寄付は、所得税法の寄付金控除又は法人税法該当の損金算入対象となります。掲載の承諾をいただいた方のご氏名を掲載しております。

### 困りごとの相談はこちらへ ☆新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、変更や中止になることがあります。

相談名・内容	会場	相談開設日時
市民ふくし相談 一般相談 (日常生活上の心配や困りごと)	三木市市民活動センター ☎0794-86-7575 注)開設日時以外はつながりません。	7月14日(水)・7月21日(水) 7月24日(土)・8月11日(水) 8月18日(水)・8月28日(土) 10:00~15:00
	三木市吉川健康福祉センター ☎0794-72-2940	7月5日(月)・8月2日(月) 13:30~16:00
生活援助相談	三木市総合保健福祉センター ☎0794-82-4043	毎週月~金曜日 9:00~17:00
成年後見専門相談	三木市総合保健福祉センター ☎0794-83-0226 相談員:司法書士/成年後見支援センター職員	事前予約が必要 7月 8日(木) 13:30~16:30 8月12日(木) 13:30~16:30
成年後見相談	三木市総合保健福祉センター ☎0794-83-0226	毎週月~金曜日 8:30~17:00

★上記相談に関するすべての問合せ先:相談支援課 ☎0794-82-4043

相談名・内容	会場	相談開設日時
日常生活での身近な相談窓口	あんしんサポートセンター 問合せ先:地域生活支援課 ☎0794-82-4043	毎週月~土曜日 8:45~17:00

※この情報誌は、「赤い羽根共同募金」の配分金で発行しています。



©兵庫県共同募金会





## 令和2年度 事業報告

令和2年度は新型コロナウイルス感染症の拡大防止に留意しながら「第3次地域福祉活動計画」と「第1次社協基盤強化計画」の4年目として各事業に取り組みました。活動の中から一部を報告します。

### 地域福祉推進体制の充実・発展

- 自治会や地区等で開催されるふれあいサロン活動（集いの場）の運営支援や立ち上げ支援を行いました。また、「集いの場」の開催が困難となる中、ふれあいサロンサポートブック発行の他、「新型コロナウイルス対応×市民力・地域力プロジェクト」と題し、様々な取り組みを行いました。  
（プロジェクト内容）
  - ・市民ボランティアにより手作りマスクを作成し、サロン参加者に配布
  - ・コロナ禍でも取り組めるサロン活動の動画配信 など



（手作りマスク）

- みきボランティアフェスタは、会場での参加と併せて、講演のリモート視聴やボランティアグループの活動を動画配信するなど、市民が多様な参加方法を選択できる形で開催しました。
- 地域の支えあい体制づくりの取組を支援する生活支援コーディネーターを配置し、市内5地区の市民協議会の暮らし・生活部会において、協議する場に関わり、地域の実情に応じた取組を進めました。

- （具体例）
- ・住民が地域に関心を寄せ、人と人が集まることでつながるきっかけづくりをする地域学校（仮称）の検討
  - ・公共交通の路線バスを活用して目的に応じた個人ごとの「マイお出かけ時刻表」づくり など



（みきボランティアフェスタ2020）

**コロナ禍においても地域のつながりを絶やさない取り組みを行いました。**

### 日常生活自立支援の充実

- 生活福祉資金貸付事業では、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、収入が減少し、緊急かつ一時的な生計維持のための貸付を必要とする世帯への資金貸付の相談が激増した中、各相談に対応しました。



（希望者に提供した食料品）

相談件数延べ 約2,100件、貸付件数 331件  
（独自の支援活動）  
・市民や団体から寄付のあった食料品などを、希望する相談者に提供

- 権利擁護事業（日常生活自立支援事業、成年後見制度の利用促進）や、あんしんサポートセンターでは地域の統合相談窓口として、生活課題の解決に向けた支援を行いました。



（成年後見制度説明会）

### 在宅福祉・医療サービスの充実

- デイサービスセンター、在宅介護支援センター、はばたきの丘の運営では、市民や利用者のニーズを的確に把握し、より利用者本位で地域に密着したサービスを展開しました。
- 訪問看護、訪問介護を含む各事業所では、安心して利用していただけるよう新型コロナウイルス感染症予防の対策を徹底し、サービスを継続しました。

（感染症予防の対策）

- ・新型コロナウイルス緊急包括支援事業の支援金を活用し、衛生用品等の感染対策物品を整備
- ・タブレット端末等を活用した新しいレクリエーションやトレーニングの実施 など



### 法人の組織整備と運営強化

- 組織経営では、事務局組織のあり方について協議し、令和3年度からは新たに「相談支援課」を設置するなど、次年度以降の方向性を示しました。
- 財政面では、介護、障がい、医療の各事業において一部のサービスで利用自粛を依頼した時期もあり、一時的に収入の低下が見られましたが、可能な限りの収入確保に努め、影響を最小限にとどめることができました。

## 令和2年度 決算報告

収入の部	項目	決算額	支出の部	項目	決算額
(単位：千円)	介護保険・医療事業収入	850,177	(単位：千円)	人件費	904,334
	障害福祉サービス等収入	186,819		事務費・事業費	256,861
	受託金（市：83,079千円、その他6,294千円）	89,373		助成金支出	1,920
	補助金（市：38,420千円、県2,220千円）	40,640		その他の支出	19,731
	会費・寄附金	14,275		支出計	1,182,846
	共同募金配分金	5,803		当期資金収支差額	58,556
	その他の収入	54,315		前期末支払資金残高	442,080
	収入計	1,241,402		当期末支払資金残高	500,636

### 社協会員会費のお願い

**三木市社会福祉協議会の活動はみなさまの会費によって支えられています。**

社協は、住民主体の『福祉のまちづくり（地域福祉活動）』を推進する役割を担っている民間の社会福祉団体です。三木市社協は、『住民主体と住民自治による地域福祉の推進』の理念のもと、住民のみなさまの参画と協働により、地域福祉の向上に取り組んでいます。  
住民同士が支えあい、協働できる活動を実施するため、自治会を通じて各世帯に社協会費へのご協力をお願いしています。本会の組織と活動の意義をご理解いただき、ご協力をお願いします。

